

県外派遣報告書



一般社団法人
栃木県バスケットボール協会

様式1

提出日 令和 7年 8月 30日

派遣大会・事業名	令和7年度 第79回国民スポーツ大会関東ブロック予選
派遣期間	令和7年8月16日～17日
報告者	倉持雄一・平山智章
派遣先	群馬県太田市

派遣スケジュール

8月 11日	審判会議(オンライン会議 Zoom)
8月 16日	少年男女1回戦・準決勝・敗者1回戦 成年男女1回戦
8月 17日	少年男女決勝・出場決定戦 成年男女準決勝・決勝

大会参加審判員(本部・指名審判員のみ記載)

本部審判員	平原勇次 細田知宏
指名審判員	中嶽希美子 茂泉圭治 島袋竹志 赤星隆幸

審判会議 ミーティング内容(共通事項・強調された点など)

テーマ「審判レベルを次へステップアップするには」

○中嶽氏

- ・不安要素を、一つでも解決するための工夫をする。
- ・ライセンスや経験、年齢は関係なく、自分が考えていることを、試合中にクルーに情報共有をすることが必要になる。

○茂泉氏

- ・試合の振り返りはレベルアップに繋がるため、試合を観ていた人にアドバイスをもらったり、映像検証などを行い、反省点や課題を次の試合に生かせるようチャレンジしていくことが大切である。
- ・試合中は、受け身や聴く側ではなく、必要なことがあれば自分から発信していくことも必要である。

○赤星氏

- ・沢山の失敗を経験してきた中で取り組んできたことは、失敗を受け入れ、改善できるように努力することである。
- ・試合中に起こった失敗は、試合中に修正できるように取り組む。

○島袋氏

- ・S級になると、普段自分が担当していないカテゴリの試合も担当することがあるので、スカウティングなどを含めてどのように準備をするのが大切になってくる。

県外派遣報告書



一般社団法人
栃木県バスケットボール協会

様式2

提出日 令和 7年 8月 30日

担当試合

試合日	令和7年8月16日(土)
回戦 カード 点数	成年男子1回戦 12:20開始 神奈川県85-57埼玉県
会場	OPEN HOUSE ARENA OTA
審判員名	CC:内野翔太(群馬) U1:上阪紘也(東京) U2:倉持雄一(栃木)
審判員主任名	工藤雅子(茨城)
試合振り返り	

成年男子のタフでフィジカリティある試合展開の中で、自分のエリアで起こっている現象に対し、判定できない場面があった。ポジションやアングルの確保が不十分であったと振り返りをした。プレーに対する適切なポジションとアングルの確保をするための動きが必要であると反省した。
ゲームコントロールとして、判定に対しプレーヤーやベンチの反応がある時のコミュニケーションの取り方や、ゲームをスムーズに進行するためにできることなど、審判が試合をリードする力が不足していた。声を出してゲームを進めるチャンスを逃さず、日頃の審判でもできることを考え、見直した。

担当試合

試合日	令和7年8月16日(土)
回戦 カード 点数	少年男子②準決勝 17:20開始 埼玉県62-88東京
会場	OPEN HOUSE ARENA OTA
審判員名	CC:工藤雅子(茨城) U1:倉持雄一(栃木) U2:八木原零(群馬)
審判員主任名	平原勇次(本部)
試合振り返り	

勝ち上がり同士の白熱した試合展開となった。自分のエリアで起きた現象に対しては、終始判定をし続けることができた振り返りをした。しかし、動きながらの判定をしてしまった場面があり、精度を下げないためにも、適切なポジションを確保してから判定できるよう気を付けたい。
ゲームコントロールとして、ベンチやコーチ陣からの異論表現に対し、笛を吹き警告をした。また、自チームのショット後に落ちてきたボールを手で弾いたプレーヤーとコーチにディレイオブザゲームと判断し警告をした。それぞれベンチやプレーヤーの管理としてトライすることができた。今後も同様な場面があるときには、管理と処置を心掛けたい。

県外派遣報告書



一般社団法人
栃木県バスケットボール協会

様式2

提出日 令和 7年 8月 30日

担当試合

試合日	令和7年8月17日(日)
回戦 カード 点数	成年男子準決勝 9:00開始 茨城県56-53千葉県
会場	OPEN HOUSE ARENA OTA
審判員名	CC:細田知宏(本部) U1:本間竜也(神奈川) U2:倉持雄一(栃木)
審判員主任名	赤星隆幸(指名)
試合振り返り	

本国体出場を懸けた試合であり、両チームとも最後まで集中した試合展開となった。判定について、後半に外国籍選手のオフェンスファウルを取り上げた。しかし、始まりからプレーを長く捉えておらず、起きた現象のみで判定をしてしまった。ボール視線になっており、目を移した際に現象に対し吹き急いってしまったと考えられる。その時のポジションやメンタルをしっかりと振り返り、正しい判定をし続けられるよう努めたい。また、1点差を争う場面でのショットに対してコンタクトがあり、根拠をもってファウルを判定できた。試合の終わりまで、判定し続けるメンタルを常にもてるよう、日々訓練したい。

全体の感想 提言 参加者から学んだこと栃木県内審判員へ伝えたいこと

今回、少年男子と成年男子を担当させていただきました。それぞれのカテゴリーにおいても大切なのは判定であると考えました。イリーガルなコンタクトにはしっかりと笛を鳴らし、ファウルと判定する。一つ一つの判定の積み重ねが見応えのある試合展開になるのだと学びました。担当した試合で判定ができなかった場面がありましたが、判定をするための準備をし続け、正しい判定に繋がれるよう今後の審判活動に活かし、県内審判員にも共有していきたいと思えます。

今回の派遣に際し、お世話になった群馬県審判委員会の皆様、開催県の群馬県バスケットボール協会の皆様、派遣していただいた梶審判長をはじめとする県内審判員の皆様に御礼を申し上げて、大会の派遣報告とさせていただきます。ありがとうございました。

県外派遣報告書



一般社団法人
栃木県バスケットボール協会

様式2

提出日 令和 7年 8月 30日

担当試合

試合日	令和7年8月16日(土)
回戦 カード 点数	少年男子1回戦 9:00 山梨県74-81茨城県
会場	OPEN HOUSE ARENA OTA
審判員名	CG:塩見大介(東京) U1:平山智章(栃木) U2:小野里健太(群馬)
審判員主任名	赤星隆幸(指名)
試合振り返り	
<p>最大点差が20点近く付いたところから山梨県が踏ん張り、オーバertimeまで戦い抜いた末、茨城県の勝利で終わった。</p> <p>前半は3人がそれぞれのエリアを判定しテンポセットすることができた。茨城県#5の異質な触れ合いや、手の使い方をクルーで的確にコールしていくことがこの試合の大きなポイントであった。彼のリバウンドの際の質の悪い手の使い方をコールしていくことで、ゲームから異質な触れ合いを無くしていくことができたことと振り返ったが、最初にノーコールにしてしまったことでゲームをコントロールすることが難しくなってしまう、ゲームが荒れてしまった印象がある。</p> <p>グッドコールもあったが、イリーガルなプレーにしっかりと笛を入れ続けることがゲームコントロールに繋がるので、プレーの質の見極めにも取り組んでほしい。</p>	

担当試合

試合日	令和7年8月16日(土)
回戦 カード 点数	少年男子敗者1回戦 神奈川県95-85千葉県
会場	OPEN HOUSE ARENA OTA
審判員名	CG:秋葉智(茨城) U1:平山智章(栃木) U2:塚越洋平(群馬)
審判員主任名	本間竜也(神奈川)
試合振り返り	
<p>2日目の試合が懸かった試合であり、両チームとも死力を尽くして戦っていた。前半は的確なテンポセットでスムーズに試合が進んでいったが、後半になり試合の様子が変わってきたところで、笛を入れてほしいケースに入らなかった場面がいくつかあった。結果的にテクニカル・ファウルとなってしまったケースも、ファウルとしてコールできるケースであったかと思う。また、テクニカル・ファウルについてベンチから説明を求められた時も、ポジションを替えてコミュニケーションを図るなどの工夫で更に円滑なゲーム運営ができたところは、今後改善できることである。</p> <p>自分のエリアを超えて、相手のエリアをコールする場合は、何でもかんでもコールするのではなく、本当に必要なかを吟味し、相手レフェリーのメンタルなども考慮した上で決断することが、より良いクルーワークに繋がることになる。</p>	

全体の感想 提言 参加者から学んだこと栃木県内審判員へ伝達したいこと

<p>今回、少年男子のゲームを2試合担当させていただき感じたことは、日頃から県内で指導していただいていることが、そのままブロック大会でも活きるということです。オヴィアスなケースをシンプルに判定していくこと、自分のエリアを超えるケースの吟味など、自分の課題としていたことが改めて浮き彫りになった2試合であったと感じております。審判会議の講義でもあったように、如何に自分の課題を克服して試合に臨むか、試合中にどう改善していくかが重要なことだと、改めて痛感した大会でした。その中でも、テンポセットやボディコンタクトの見極めなど、取り組んできたことが発揮できた部分もあり、引き続き課題克服に取り組みながら、今大会で学んだことを県内審判員の方々に伝えられるよう、皆さんと一緒に審判技術の向上に取り組んで参りたいと思います。</p> <p>今回の派遣に際し、お世話になった群馬県審判委員会の皆様、開催県の群馬県バスケットボール協会の皆様、派遣していただいた梶審判長をはじめとする県内審判員の皆様に御礼を申し上げて、大会の派遣報告とさせていただきます。ありがとうございました。</p>
